

公益社団法人日本交通計画協会 『都市と交通』 エッセンシャルセミナーのご案内

都市交通における自動運転技術の可能性と課題

講師：早稲田大学理工学術院 社会環境工学科 森本 章倫 教授

日時：平成30年 6月29日（金）15時00分から

場所：（公社）日本交通計画協会 3階 B・C会議室（ご案内別紙参照）

★聴講無料（同封の申込書をFAXしてください）

※会場の関係で定員に達し次第、締め切らせていただきます。

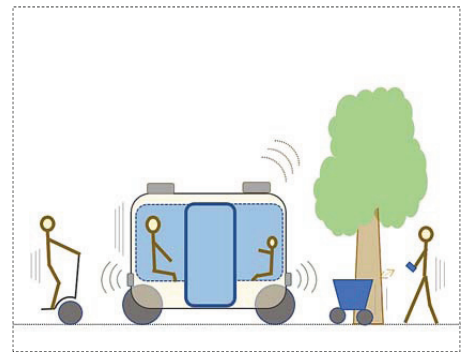
当協会では公益事業の一環として、『都市と交通』エッセンシャルセミナーと銘打ち、交通に携わる様々な方をお招きし、その取り組みや知見についてお話いただき、皆様への最新の情報や知識の提供、また交流の場の創出に取り組んでおります。

高齢化や人口減少によるドライバーなどの担い手不足が懸念される中、自動運転技術の都市交通への適用可能性に注目が集まっています。

本セミナーでは、平成29年度に弊協会と森本研究室が共同研究を行った「都市計画から見た自動運転システムのあり方」に関する報告をいただきながら、昨今の自動運転技術を取り巻く議論を踏まえた、今後の都市交通における自動運転技術の可能性と課題について、森本教授より講演を頂くこととなりました。

自動運転技術をはじめ、次世代の交通工学・都市計画に深い知見をお持ちの森本教授から直接お話を聴ける貴重な機会です。また、講演後は名刺交換や意見交換をして頂く時間を設けております。

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



自動運転技術の導入された都市交通-イメージ

■講演内容・プログラム（予定）

I 講演 <15時～16時>

「都市交通における自動運転技術の可能性と課題」

早稲田大学理工学術院 社会環境工学科 森本 章倫 教授

II 質疑応答 <16時～17時>

III 名刺交換、意見交換 <17時～18時>

■講演者プロフィール 森本 章倫 教授

昭和39年 山口県生まれ

早稲田大学大学院を卒業後、マサチューセッツ工科大学（MIT）客員研究員、宇都宮大学教授などを経て現在に至る。日本都市計画学会常務理事、日本交通政策研究会常務理事などを兼務するほか、国土交通省「都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」座長など、各公共団体の都市計画・交通計画に多く携わる。専門分野は「交通工学」「都市計画」であり、「次世代交通とコンパクトシティ」「道路交通安全」等に関する研究に取り組んでいる。



『都市と交通』エッセンシャルセミナーについて

人口減少時代の到来などにより、都市計画・都市交通計画も、これまでの理論では対応できない事が増えると予想されます。本セミナーはこれらに対応するために、計画技術の向上に加え、本質（エッセンシャル）を探求する事が必要であると考え、ご参加の皆様と共に考える場として開催するものです。

公益社団法人 日本交通計画協会 ご案内図

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目23番1号（クロセビア本郷3階）
電話：03-3816-1791



| | |
|---|---|
| <p>【最寄駅】 東京メトロ丸ノ内線 都営地下鉄大江戸線 JR 中央線・総武線</p> | <p>本郷三丁目駅（2番出口）より徒歩7分 本郷三丁目駅（5番出口）より徒歩7分 御茶ノ水駅（御茶ノ水橋口）より徒歩10分</p> |
|---|---|